

第26回企業短観調査 (2021年3月)

調査結果

(1) 回収状況

業種	対象事業所数	有効回答数 (回収率)
卸売業	39	6 (15.4%)
建設業	254	19 (7.5%)
小売業	506	26 (5.1%)
サービス業	382	33 (8.6%)
製造業	122	17 (13.9%)
全業種	1,303	101 (7.8%)

考察

●売上・収益状況は前回調査と比べ、やや改善の傾向にある。今後の見通し(売上・収益)については変化がなかった。依然コロナの影響で先行きへの不安感が伺える。

●年度末で、卒業、入学、入社などに加え大仙市のプレミアム商品券の効果を期待したが、期待したほどの効果は見られなかった。

●建設業においては、コロナの影響は少なく、新規事業に取り組むなど積極的な動きがみられたが、人手不足により計画縮小を余儀なくされた事業所も見られた。

●小売業においては、コロナによる巣ごもり需要でやや右肩上がりであり今後の堅調に推移すると思われる。

